

Press Release(R3/6/11)

全国初となる官学連携による自動撮影カメラを利用した  
野生動物の全県レベルでのモニタリングを開始します

国立大学法人東海国立大学機構岐阜大学 応用生物科学部附属野生動物管理  
学研究センターの池田敬特任准教授、東出大志特任助教、同学部の鈴木正嗣教  
授の研究グループは、岐阜県「清流の国ぎふ森林・環境税」を活用した「清流  
の国ぎふ森林・環境基金事業：野生動物総合対策推進事業」の一環として、**岐  
阜県内に生息する野生動物（図1）の調査研究を開始します。**



図1：岐阜県内に生息する野生動物の一部

岐阜県野生動物広域カメラモニタリング（Wildlife Large-scaled Camera  
Monitoring：WiLCaM）は、本研究グループだけではなく、**岐阜県環境生活部  
環境企画課、岐阜森林管理署、  
飛騨森林管理署、東濃森林管理  
署、森林整備センター岐阜水源  
林整備事務所と連携し、岐阜県  
内100地点に自動撮影カメ  
ラ（図2）を設置し、約5年間  
実施します。**



図2：自動撮影カメラの設置時のイメージ

自動撮影カメラは2021年6月までに全ての地点に設置します(図3)。メンテナンスを定期的の実施し、県内全域における野生動物の分布や地域的な広がり、年による変化などを明らかにしていきます。収集した結果は、県が取り組む野生動物に関する管理計画の策定に活用します。また、農林業被害対策や適切な森林施業の現場レベルでの計画にも反映することができるため、各市町村や各森林管理署に情報をフィードバックします。自動撮影カメラを利用した全県レベルでの野生動物の広域モニタリングは、全国的にも初の事例になります。



図3：自動撮影カメラの設置予定地点

【本件に関する問い合わせ先】

<研究に関すること>

岐阜大学応用生物科学部附属野生動物管理学研究センター

特任准教授 池田 敬(いけだ たかし)

TEL：058-293-3416(直通)

E-mail：[ikedat@gifu-u.ac.jp](mailto:ikedat@gifu-u.ac.jp)

<広報に関すること>

岐阜大学管理部総務課広報係

TEL：058-293-3377

E-mail：[kohositu@gifu-u.ac.jp](mailto:kohositu@gifu-u.ac.jp)